

平成26年度 江別市民体育館、江別市大麻体育館、江別市青年センター及び江別市東野幌体育館の
管理運営に対する評価について

担当課

生涯学習課

1 指定管理者

(1) 指定管理者名	一般財団法人江別市スポーツ振興財団
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成30年3月31日
(3) 業務の範囲	江別市民体育館、江別市大麻体育館、江別市青年センター及び江別市東野幌体育館の管理運営業務

2 利用者数等の状況

項目(利用人数、催し物参加者数、苦情件数、満足度等)	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
利用人数(人)	486,353	470,529	477,622	473,631	449,762
利用料金収入(円)	36,752,671	35,537,347	37,444,259	40,037,203	36,706,930
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0

3 管理に係る業務の実施状況

評価項目	執行状況(指定管理者記載)
(1) 施設等の維持・管理に関する業務	①日常業務 開・閉館の準備、利用マナー等の巡回指導、窓口・電話対応など適正な管理に努めた。 ②月次業務 各種利用状況の統計、報告事務、行事予定表の作成、クラブ受付等を適切に実施した。 ③維持補修業務 清掃等業務、各種法定点検、簡易修繕等を行い、施設の環境整備に努めた。 ④スポーツ教室の開催 各種健康・スポーツ教室等全138教室を開催し、計3,295が受講した。
(2) 自主事業に関すること	市民の健康づくり、スポーツ活動の普及促進と各体育館利用の利便性向上のため、下記の自主事業等を実施した。
(3) 管理執行体制	体育施設の管理運営にあたる財団職員を対象とする研修機会として、「体育施設運営士養成講習会」、「公益・一般法人会計セミナー」、「普通救命講習会(AED)」、「水上安全法救助員養成講習」等のほか、各種講座や研修会への参加を促進し財団運営、施設管理等の運営に必要な知識、技術の習得に努めた。

担当課モニタリング結果	
評価	施設管理では、日常、月次の点検や各種法定点検が実施されているほか、適宜清掃作業や簡易な修繕が行われるなど適切に管理運営されている。また、積極的に自主事業に取り組み、体育施設のイメージアップとPRIに努力している。また、財団職員の管理運営や教室開催事業等に関する企画力や接遇対応等の向上のための研修に取り組むほか、外部の研修事業等への参加を通じて財団事業の充実、向上に努めている。
指摘事項	なし

4 施設の利用状況

評価項目	執行状況(指定管理者記載)
施設等の利用許可(貸館)に関する業務	①施設利用者数 4体育施設の総利用者数は449,762人であり、前年度比マイナス5.0%であった。 ②大会の利用 土・日や祝日の大会専用利用が年々増えており、月1回の「市民スポーツの日」のほか一般利用の確保に苦慮する状況がある。

担当課モニタリング結果	
評価	利用者数は高いレベルで維持されており、利用者ニーズを踏まえた新たなイベントやスポーツ教室等を開催しているほか利用時間の拡充や健康づくりやスポーツの普及振興に向けた広報活動、PR等に積極的に取り組んでいる。
指摘事項	なし

5 収支状況

評価項目	執行状況(指定管理者記載)	
	実績	計画
経費等の収支状況	①〔収入〕	①〔収入〕
	指定管理料 175,354,200	指定管理料 175,354,200
	スポーツ教室受講料 8,593,724	スポーツ教室受講料 8,450,000
	利用料金 36,706,930	利用料金 34,803,000
	合計 220,654,854	合計 218,607,200
	②〔支出〕	②〔支出〕
4館分管理運営費 209,462,443	管理運営費 210,157,200	
スポーツ教室開催経費 8,097,764	スポーツ教室開催経費 8,450,000	
合計 217,560,207	合計 218,607,200	

担当課モニタリング結果	
指定管理料の変更	無し■ 有り□
	変更前 0円 ⇒ 変更後 0円
	変更理由
評価	市民体育館にあっては体育室等の耐震化工事実施のため、利用者減となったが、収支の均衡が保たれ、全体として適正に執行されている。
指摘事項	なし

6 その他

評価項目	執行状況(指定管理者記載)	
(1) 来場者からの意見・要望等の対応	①施設全般について 老朽化による施設改修や備品整備等、整備出来るものは柔軟に対応した。 ②安全かつ利用しやすい環境づくり 市と協議し正面観覧席の手摺嵩上げを行い、子どもの安全面に配慮した。また、トレーニング室の床張替え工事等も行い、利用しやすい環境づくりに努めた。 ③スポーツ教室について「ラテンエアロ教室」「フラダンス教室」等を2期制から3期制に増設し受講機会の拡充を図った。また、「体調改善教室」「ズンバ教室」等、新規教室も開催した。	
(2) 利用者サービス向上のための取り組み	①無料貸出 各種スポーツ用具、電話、傘などの無料貸出を行い、利用者サービスに努めた。 ②アンケート調査 1,480人から回答を得、結果を館内に掲示するとともに、財団のホームページでも公表した。なお、改善が可能な意見については柔軟に対応した。	
(3) その他特記事項	①お客様の声 各施設に記入用紙と回収箱を常時設置し、意見・要望に対して随時回答を館内に掲示した。 ②地域との協働と連携 保健センターや民生委員児童委員協議会等への健康・スポーツに関する事業に協力した。	

担当課モニタリング結果	
評価	日常的に施設ごとに利用者の声を聴取し、ニーズの把握や意見・要望を施設の管理運営に生かす努力を継続しており、それらを踏まえた施設整備や事業運営、職員の待遇等の改善を図っている。
指摘事項	なし

7 昨年度の改善指摘事項の対応

改善指摘事項(何を、いつまでに)	担当・分担	対応状況(進捗、納期)
なし	・市 ・指定管理者	
なし	・市 ・指定管理者	